



学校だより

わかまつ

鈴鹿市立若松小学校

№ 8

令和4年6月20日

1年食育 『きゅうしょくができるまでをしよう』

6月13日（月）の3限に、1年生が北川栄養教諭と担任の先生から食育の授業を受けました。毎日食べている給食は、誰がどこで作っているのかクイズ形式で答えたり、給食室のなべの大きさを両手を広げてイメージしたり、給食室で使っている大きなへらと身長を比べたりして、給食への関心を高めました。また、給食を作っているビデオを見て、多くの給食を作る調理員さんの工夫や大変さに気づき、今日から給食で自分が「がんばれそうなこと」を考え、発表しました。



租税教室 ～6年～



6月14日（火）の5限に鈴鹿法人会と税務署の方に来校いただいて、6年生が体育館で租税教室を受けました。税金についての『〇×クイズ』に子どもたちがうちわを使って答えながら、「どんな税があるのか、税金はだれがどうやって納めるのか、税金の使いみちはどうやって決まる

のか」など、詳しく説明していただきました。また、「もし、1億円あったら若松小のため

めにどう使うか」についてグループで話し合い、代表者が発表しました。多くの子どもたちが、お札の模型を持たせてもらい、1億円分のお札の重さを体感しました。楽しい出前授業に子どもたちは、最後まで興味をもって学習に取り組んでいました。



「光太夫太鼓」引継ぎ式



6月17日(金)の6限目に、体育館で光太夫太鼓の引継ぎ式を行いました。大黒屋光太夫顕彰会から4名の方と地域コーディネーターの樋口さんに来校いただきました。

まず、6年生が「光太夫太鼓」を披露しました。6年生の演奏は、しっかりと1年間取り組んできた成果が発揮された力強いものでした。演奏後に5年生の多くが、演奏の

力強さやすばらしさについて感想を発表していました。顕彰会の方を代表して山中さんからも「この伝統ある光太夫太鼓の取組をしっかりと引き継いでほしい」とご挨拶をいただきました。6年生から、演奏をする上での具体的なアドバイスがあり5年生もそれを受けて、「全力でがんばる」という気持ちを持ってくれたと思います。

5年生は、6年生の熱意を受け継いで、自覚と責任をもって伝統を守ってってください。大黒屋光太夫顕彰会の皆様をはじめ、地域の方への感謝の気持ちを忘れず取り組んでください。今後、鈴鹿市小学校音楽会やふれあいフェスタ若松で練習の成果を存分に発表してもらおう予定です。



交差点・T字路での飛び出し注意!!

子どもの交通事故の半数以上が交差点やその付近で発生しています。本校では、6月に見通しの悪い横断歩道のない交差点を自転車に乗って横切ろうとした児童が、車とぶつかる事故が起きました。ヘルメットをしっかりとかぶっていたおかげで、幸い足に軽いけがを負っただけですみましたが、もう少しで重大な事態となるところでした。昨年度から放課後に自転車で出かけて事故にあうケースが続いています。学校でも、交通安全指導の徹底を図っていますが、ご家庭でも、お子さんと話をしていただければと思います。

◇道路に飛び出さないようにしましょう。

◇道路を渡るときは横断歩道を渡りましょう。

◇横断する前は、次のことを守りましょう。

「必ず立ち止まる」「左右をよく見る」「車が来ていない

ことや車が止まっているのを確認する」

◇信号が青のときでも、車が来ていないか確認して渡りましょう。

◇自転車に乗るときは、必ずヘルメットをかぶりましょう。

